

広報

かたの 8/10

平成12年

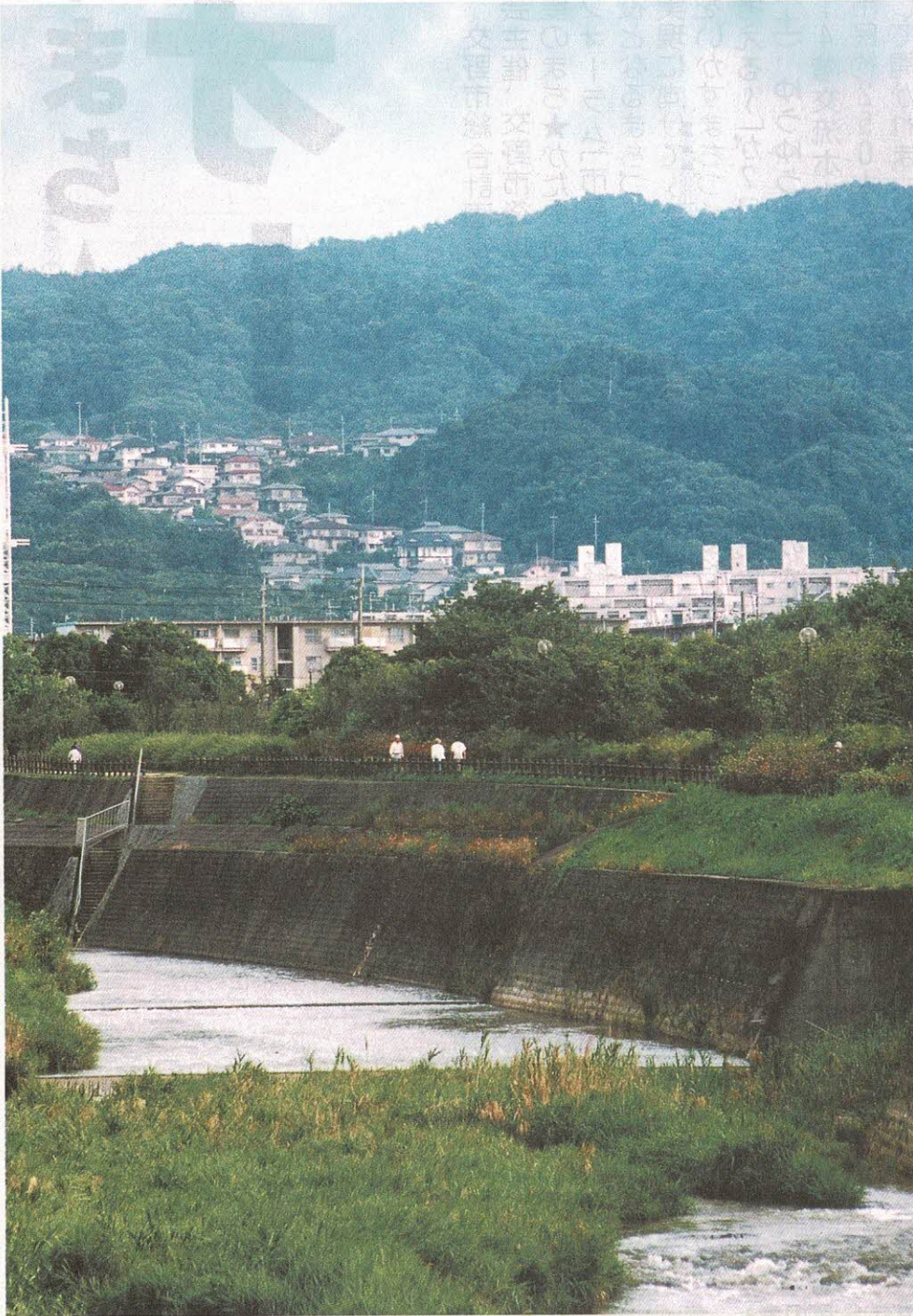
市民憲章

和

(自然と文化と人と)

No.532 編集と発行・交野市役所総務課

毎月10日・25日発行



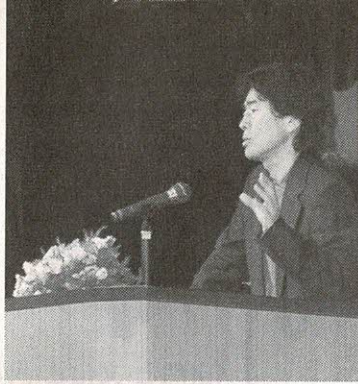
撮影場所：天野川

散歩

もくじ

- 2～4 星のまち★かたの
市民フォーラム
- 5 国内友好都市案内
- 6～7 学 習
- 8～9 スナップ
- 10～12 喜らし
- 13～16 健 康
- 17 図 書
- 18～19 みんなのひろば
- 裏 面 ちょっと昔の民具たち

まちづくりを熱っぽく語り合う



▲ 高田昇さんの基調講演

市民フ

星のまち★かたの

オーラム

交野市総合計画審議会主催、交野市後援の星のまち★かたの市民フォーラム「市民が主役となるまちづくりの実現に向けて～水と緑をいかすまちづくりを考える～」が7月15日（土）、ゆづりセンター14階交流ホールで、市民約250人が参加して開かれました。

主催者を代表して総合計画審議会会長の鈴木映男さんが「総合計画づくりに興味と関心を寄せてください」と開会あいさつ。続いて同副会長の高田昇さんが「市民が主役となるまちづくり」をテーマに基調講演をしました。この後、2001年から10年間の第3次総合計画策定について経過が報告されました。パネルディスカッションでは、できるだけ多くの市民の意見を基本構想の中に組み入れたいという目的から、コーディネーター及び4人のパネリストと会場の市民とが、双方向で同じテーマでメッセージをめぐらし、字句あるいは数字で表現したまちづくりのイメージを、熱っぽく語り合いました。

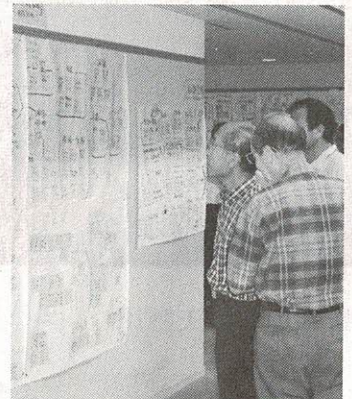
○問い合わせ
企画調整課

市民が主役となるまちづくりの実現に向けて
～水と緑をいかすまちづくりを考える～



◆パネルディスカッション出席者◆ (敬称略、順不同)

- ◇コーディネーター
 - ▷高田 昇(総合計画審議会副会長、立命館大学教授)
- ◇パネリスト
 - ▷鈴木映男(総合計画審議会会長、日本建築総合試験所常任理事)
 - ▷内田智子(総合計画審議会委員、元女性と文化の集い代表)
 - ▷草野由香(総合計画審議会委員、10年度成人式実行委員会副会長)
 - ▷能任裕行(総合計画策定市民懇話会参加者)
- ◇パネルディスカッション司会
 - ▷久保田洋一(株)関西総合研究所主任研究員
- ◇総合司会
 - ▷北村文子(総合計画審議会委員)



▲ 地域で出された意見の掲示

基調講演 (要旨)

水と緑のすばらしさ、住民参加の意義を具体的な例をまじえて話されました。

市民アンケートを見ますと、「水」と「緑」に対する関心の高さがうかがえます。なぜ水と緑なのでしょう。やはりそれは、交野市民が生まれながらにしてきれいな水と豊かな緑にはぐくまれてきたからではないでしょうか。

水は人の心を和ませ、明日への活力を生み出してくれます。また、緑は人間が生命を維持していくうえでなくてはならないものです。人は緑に囲まれていると精神的な安定を得ることができます。緑を守ることによって潤いが増し、さわやかな風を感じることもできるのです。これは、山だけではなく田畑の緑にも同じ効果があります。

私は、このように水と緑に恵まれた「かたの」が、大好きです。

まちづくりへの住民参加は、地域別懇談会の結果を見てもわかるように、多様な意見を集約していくことが求め

められているようです。

しかし、市民主体のまちづくりをすすめていくためには2つの条件をクリアする必要があります。1つは行政側が1つの政策を実施するときに、どの程度市民の参加を得るのかを考え、単なるその時だけの約束ではない1つの仕組みになるように運用していく努力をすること。もう1つは、市民側でも市民主体ですめる意義を考え、単に個人が言いたいことを言うのではなく、まちぐるみ、地域ぐるみなど、全体を視野に入れた考え方をまとめて、場合によっては自分たち自身が考えを実行に移すつもりで取り組むこと。

このような市民フォーラムといった特定の場だけではなく、様々なところで、様々な人が意見を出し合う工夫をしてほしいものです。

パネルディスカッション (敬称略)

「水」「緑」「まちづくり」「住民参加」をテーマに、パネルディスカッションがそれぞれのイメージを語りあいました。

水

参加者「光」(透明感)

能任 「120」 かつて交野には120もの造り酒屋があったそうです。

草野 「買う」 最近水に対するイメージが変わってきて、自然水よりも先にペットボトルに入ってコンビニなんかで売っている水を思い浮かべました。

内田 「ため池」 古い地図にはため池がたくさん記されています。そこからは山を切り開いて農地を広げていった先人の労苦が忍ばれます。

鈴木 「天野川」 三面張りの今の川からは想像しにくいのですが、昔は川といえば私たち子どもの遊び場だったのです。

高田 「優(やさしい)」 水と私たちの関係は多種多様です。現代流に位置づけますと「防災のための空間」とでも言えるのではないのでしょうか。情緒的にも、水の流れを見ていると心が落ちつくのです。

緑

参加者「やすらぎ」

鈴木 「田」 会場へ来る途中、美しい田の緑に改めて感動しましたので。

内田 「田舎」 鉄道沿線に広がる田、生駒山系の緑から連想しました。都心に住む友達に言われた「田舎やなあ」という言葉からのイメージです。ただ、「緑が多くていいですね」とうらやましが人もいました。

草野 「庭」 幼いころに大東市の団地から妙見東の戸建てに引っ越して

◆ 総合計画策定の経過 ◆

- 10年11月 **市民アンケート調査**
20歳以上の市民2,000人を対象に実施。1,123人から回答。
- 11年7月～8月 **地域別懇談会**
市内8地域で、毎回40～50人の参加を得て、住民参加型の会議(ワークショップ)を開き、まちの夢を描き、語り合う。
- 11年9月～現在 **総合計画審議会**
市民・学識経験者14人で構成し、交野市総合計画に関する事項について調査、審議。これまでに8回開催。
- 12年1月～3月 **総合計画策定市民懇話会**
公募による市民3人と、市職員4人の参加を得て、総合計画審議会の主催で2回開催。若い人たちに、まちの将来像を語り合ってもらおう。



▲ 久保田洋一さんの経過報告

きて以来、両親は庭いじりに熱中しています。すぐ目の前に山があるじゃないかと感じる私には理解しにくいところもあります。

能任 「220」この数字は緑地面積を人口1人当たりに換算したもので、交野市では220平方メートルあります。(大阪市内は1人当たり3〜4平方メートルです)高田

高田 「薫(かおる) 緑」というと色でとらえがちですが、五感でとらえてみると、香り・安らぎなどが感じられます。実際に、緑が多いほど人の精神状態は安定するのです。そのためにも、緑を減らすのではなく、どうやって増やしていくかを考える必要があるのではないのでしょうか。

高田 「夢」物をつくるのがまちづくりではありません。緑を増やすこと、一度開発した地域や施設に手を加えて自然化させることも立派なまちづくりです。環境との共生、エコシティなどの夢を描き、希望を持って行動していくことが大切です。

参加者 「コミユニケーション」

草野 「学校」私としては、学校の友達(同窓生)を軸にしたコミュニケーションづくりが一番やりやすいと思います。

能任 「146命がけ」これは昨日まで



▲発表に聞き入る参加者のみなさん

で大阪府内で交通事故で亡くなった人の数です。道路は、こわごわ歩くのではなく、手を振り、のんびり歩けるようにしていかなければならないと思います。

内田 「歴史街道マップ」市内には、貴重な文化財がたくさんあるのに、あまり知られていません。しかし案内板の設置には土地所有者の了解が得られないことがあるなど、「困難だ」と聞きました。そこで、地図を作ったらいと思います。

鈴木 「古い集落」市内には、落ちついた構えの古い集落があり、そして新しい住宅地もあります。しかし、相互の交流が十分に果たされていないと思います。本当のまちづくりには相互の信頼と理解が必要なのではないのでしょうか。

高田 「夢」物をつくるのがまちづくりではありません。緑を増やすこと、一度開発した地域や施設に手を加えて自然化させることも立派なまちづくりです。環境との共生、エコシティなどの夢を描き、希望を持って行動していくことが大切です。

住民参加

参加者 「本音」(心の中をさらけ出す) 「ほんまかいな」

能任 「7万8000人材活用」交野市民7万8000人の中には、各分野で卓越した人もたくさんおられると思います。要は、そうした人たちの能力をどのようにして住民運動に誘い込み、活用するかがポイントではないのでしょうか。

草野 「回覧板」回覧板は、認め印を押

して隣に回すだけでなく、各戸が「ひと言」を書き添えるようにすれば「交換ノート」のように意思の疎通が図れるのではないのでしょうか。

内田 「握手」すべてを行政に任せるとは、市民が進んで提言し、行政を動かすことも重要だと思えます。そのためには、住民と住民、住民と行政が握手しなければなりません。

鈴木 「忍耐」地域には、いろんな意見を持った人がおられます。時には、自分の思いと反する意見の人もあるでしょう。しかし、地域の和を保っていくためには耐えることも大切なことです。

高田 「楽」住民運動は長く続けてこそ意味があるのです。そのためには、嫌々やるのではなく、楽しくすることです。また、参加者に情報ギャップがあつては、同一歩調はとれません。そのためにはいろんな情報をみんなで共有できる仕組みを考える必要があるでしょう。

総評 (コーディネーター・高田 昇さん)

水と言え、なんといっても天野川をイメージされる人が多いようです。しかし、堤や河原に雑草がおい茂っていたのでは、川辺に降りてみようという気にならなれません。天野川は交野の象徴でもあると思います。みなさんの「親水空間」にしていくことを考えていただきたいのです。

また農地には、ヒートアイランド現象(注)を防止するなどの環境浄化効果のほか、市民農園などを活用した住民の生き

市民がつくる21世紀の交野 北田市長

長時間にわたって意見発表、あるいは熱心な聴講、お疲れさまでした。



第3次総合計画基本構想とは、13年度から向こう10年間の交野市の進路を方向づける市の憲法とでもいうべきものです。市では、一昨年から計画策定に取り組み、これまでに市民アンケート、地域別懇談会、総合計画審議会、市民懇話会などを開き、みなさんのご意見をくみ上げるため手を尽くしてきました。新しい時代には、市民のみなさんの積極的な提言と、共に汗を流していただきたいと思えます。もちろん行政も最大限の努力をいたします。半年後には21世紀がやってきます。みなさんと共に、素晴らしい交野のまちをつくって行きましょう。

がいつくりの場合など、単なる生産空間としてだけではない価値が考えられます。交野山と山麓の豊かな緑は市民の宝です。しかし、放置しているだけでは荒廃してしまふので、ある程度は人の手で里山や山麓を保全していかなければなりません。それにはやはりそこに住む市民の協力が不可欠ではないでしょうか。本日フォーラムに参加されたみなさんが、それぞれの地域で主役となって活躍されますよう期待します。

(注)ヒートアイランド現象 アスファルトやコンクリートへの日射熱の蓄積と、自動車の排気ガスや、エアコンの多量使用といった人工熱により、都市部の気温が周辺地域と比較して高くなること。



この夏 五色町 山田村 友好都市へ でかけよう

国内友好都市の案内

市は、平成5年に兵庫県の五色町、富山県の山田村とトライアングル友好都市提携をしました。今年の夏は、交野とは違った自然を求めて友好都市へ出かけてみませんか。

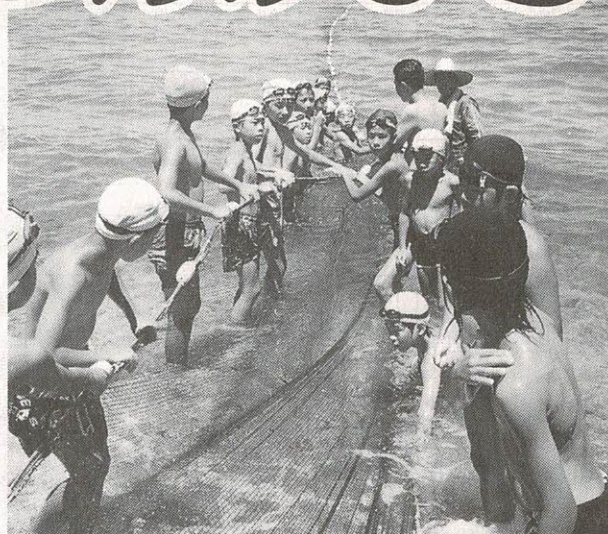
特産品をあっせん

交野市国内友好都市協会では、五色町と山田村の特産品をあっせんしています。(一部の商品はあいあいセンターとゆうゆうセンターに展示してあります)

○申し込み・問い合わせ 同事務局(あいあいセンター内) ☎891・9955)



	特産品	値段	備考
五色町	味付おにぎり海苔	700円	全形25枚
	青岩のり	350円	240g
	岩のり	350円	240g
	ふえるわかめ	500円	1袋80g
山田村	柿酢	1,100円	1本550ml
	柿の原酢	1,500円	1本550ml
	アルカメイト	1,100円	1箱10本入り
	田舎のいっぷく	1,300円	1箱10本入り
			250円



▲ 地引き網体験：五色町

五色町

淡路島の中央部、播磨灘に面した美しい海岸線と海の幸がいっぱいの自然環境に恵まれた「健康の町」です。

都志海水浴場、船瀬海水浴場、新五色浜県民サンビーチなどで海水浴を楽しんでください。

また、オートキャンプや温泉などが楽しめるウェルネスパーク五色の宿泊施設「浜千鳥」では、交野市民対象の割引制度があります。

8月15日(火)には、勇壮な太鼓演奏が話題の「高田屋嘉兵衛まつり」が開催されます。

○問い合わせ 五色町観光協会(☎0799・33・0160 ホームページ <http://www.town.goshiki.hyogo.jp/>)

山田村

富山県南西部の丘陵地に位置した「スキーといで湯の里」です。

富山平野が眺望できるセントラルゲレンデでは、11月中旬まで、パラグライダーのスクールが開かれています。

山田温泉には、温水プールを備えた国際観光旅館などがあり、牛岳温泉でもゆっくりとくつろぐことができます。

○問い合わせ 山田村観光協会(☎0764・57・2111 ホームページ <http://www.vill.yamada.toyama.jp/>)

学習

活動スケジュール

日程	内容
9月23日(土)	森のしくみ・実習地の観察 (講座・実習)
10月22日(日)	里山管理・雑木林の下草刈り (講座・実習)
11月26日(日)	自然観察・クラフト作り (講座・実習)
12月17日(日)	除伐・樹木選択刈り (講習・実習)
1月28日(日)	竹林の除伐・竹材の活用 (講義・実習)
2月24日(土) 2月25日(日)	竹炭の製作・窯入れ及び窯だし 竹林の整備 (実習)
3月25日(日)	人工林の間伐及び枝打ち (講習・実習)

※日程、活動内容を変更する場合があります。



里山は、人々の生活と密接に結びつきながら維持されてきました。しかし、生活様式や農林業構造の変化に伴い、また、維持してきた人々の高齢化や人手不足などにより、管理が十分行えず荒廃が進んできているのが現状です。

里山は、地域の生活環境を保全し地域固有の景観を形成するとともに、多様な生物の生息場所にもなっています。このような貴重な里山を守り、育てていくために市民のみならず、力が求められています。

市では、里山の管理・活用のための指導員(ボランティア)を育成する講座を開きますのでご参加ください。

里山指導員(ボランティア) 育成講座

○期間 9月13日(土)～13日(日) 計7回
7回(土曜・日曜日)
午前9時～午後4時、冬季は午後3時30分まで



河合美智子さん

少年非行防止・地域安全市民大会 河合美智子さんの チャリティーミニコンサート&トークショー

○とき 10月12日(木)午後2時30分
○ところ 星の里いわふね

○内容 西田心理研究所長の講話「少年の問題行動を考える」と、女優・河合美智子さんのチャリティーミニコンサート&トークショー

○参加 定員 1000人(定員を超過した場合は抽選) 無料

○場所 いきものふれあいの里(いきものふれあいセンター)及び交野山森林公園内

○活動スケジュール 上表

○対象 18歳以上の健康な人で、里山の管理に協力できる人

○定員 先着30人

○参加費 ボランティア保険代(100～150円)、資料代年間1000円程度

○申し込み はがきかファクスに氏名・住所・電話番号・職業・性別・年齢を書いて、〒576-8501 交野市私部1-1-1 交野市役所公園みどり課(ファクス893-2636)

○問い合わせ 公園みどり課

いきものふれあいセンター

野鳥の ブローチ作り

○とき 8月27日(日)午前10時～午後3時

○ところ いきものふれあいセンター

○内容 木彫りかわい野鳥のブローチを

○対象 小学生低学年は保護者同伴

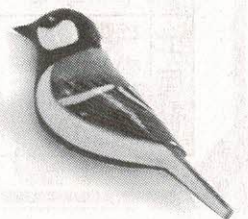
○定員 先着20人

○参加 無料

○持ち物 彫刻刀またはカッターナイフ、水彩絵の具、筆、弁当

○指導 いきものふれあいセンター職員

○申し込み・問い合わせ 電話でいきものふれあいセンター(☎893-6520)



○申し込み 往復はがきに住所・氏名・年齢・電話番号を書いて9月15日(祝)までに、〒573-0027 枚方市大垣内町2-16-8 枚方警察署内 少年指導員連絡会事務局

○問い合わせ 環境生活課

学 習

夏休み 子供歴史体験講座 勾玉を作ろう!

文化財事業団では、夏休みを利用して、古代の装身具の一つである勾玉(まがたま)作りをします。

- と き 8月23日(水)午後1時～(2時間程度)
- と ころ 青年の家第1研修室
- 対 象 小学4年～6年生
- 定 員 20人(保護者同伴可)
- 材料費 300円
- 問い合わせ 文化財事業団 (☎893・8111)



教育委員会では、手話サークル「さつき」の協力で、初心者手話講座を次のとおり開きます。あなたも、この機会に手話を

初心者手話講座

学びませんか。

○と き 9月5日(火)～11月21日(火)午前10時～正午(10月31日・11月7日は除く)

○と ころ 青年の家

○対 象 市内在住・在勤の手話初心者

○定 員 30人

○参加費 無料(ただし、テキスト代850円は自己負担)

○講 師 交野市聴力障害者協会会員

○申し込み・問い合わせ 8月17日(木)から電話かファクスで社会教育課(青年の家内) ☎892・7721

ファクス892・1700

12年度 交野市手話講習会 (中級コース)

聴覚障害者と健聴者との意思の疎通を図るボランティアを養成するため、火曜日と金曜日の手話講習会を次のとおり開きます。

- 日 程 下表
- と ころ ゆうゆうセンター
- 内 容 中級コース
- 資 格 市内在住・在勤の人
- 定 員 30人
- 受講料 無料(教材費などは実費)
- 申し込み・問い合わせ 受講曜日を8月14日(月)～25日(金)までに福祉サービス課(☎893・6400) ファクス891・6241

交野市手話講習会日程

火曜日(午後6時30分～8時30分)	
9月	5日・12日・19日・26日
10月	3日・17日・24日・31日
11月	7日・14日
金曜日(午後1時30分～3時30分)	
9月	1日・8日・22日・29日
10月	6日・13日・20日・27日
11月	17日・24日

秋の文化祭

あなたの参加、
出品を待っています

交野市文化連盟主催の「秋の文化祭」は、11月3日(祝)・4日(土)・5日(日)の3日間、青年の家、武道館、星の里いわふね、あいあいセンターの4会場で開催します。

○と ころ 青年の家、武道館、あいあいセンター

※出展作品は、1人1種1点に限りです。

○と き 11月3日(祝)・5日(日)の2日間

※出演時間は、入退場を含め1団体15分以内で、先着20団体です。

○応募・問い合わせ 応募用紙(社会教育課)に必要事項を記入し、8月31日(木)までに青年の家内、社会教育課(☎892・7721)

ふるってご応募ください。
〔展示部門〕

○と き 11月3日(祝)・4日(土)・5日(日)の3日間

くらしの府民講座

日常の気にかかる問題を一緒に勉強しませんか。

○日程・内容・講師

◇第1回

▷と き 9月20日(水)午後1時30分～3時30分

▷テーマ 「医療を消費者の目でとらえる」

▷講 師 ささえあい医療人権センターCOML 辻本好子さん

◇第2回

▷と き 9月28日(木)午後1時30分～3時30分

▷テーマ 「高齢者をねらう悪徳商法」

▷講 師 弁護士 中島健二さん

○場 所 大東市立市民会館3階中会議室

○定 員 市内在住の人10人

○申し込み・問い合わせ 9月11日(月)までに電話で環境生活課

星のまち★かたの

Snap Shot スナップ



▲ 汗だくで救急講習会

6月24日(土)、消防署で、子ども会育成会員26人を対象にした普通救命講習会が開かれました。

講義のあと、参加者たちは人形を使って人工呼吸を試みましたが、思うように息が送り込めず、ひと汗かいていました。

先日、星田の大池で小学生がおぼれる事故があったばかりでもあり、会場内には緊迫した空気がみなぎっていました。



▲ お年寄りが歌謡ショーを楽しむ

6月28日(水)、特別養護老人ホーム明星に、夢舞台・夢キャラバンと特別ゲストの五月あやのさんが訪れ、にぎやかに歌謡ショーが開かれました。

一行は、各地のホームを回ってボランティア活動をしており、この日は、約100人のお年寄りを前に演歌や民謡を披露、お年寄りたちは手拍子をとったり、ナツメロを口ずさんだりしてくつろいでいました。

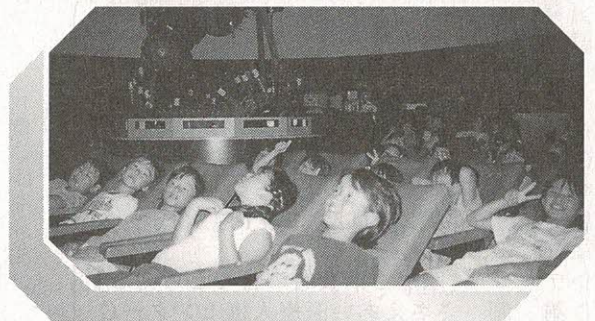


▲ 熱気あふれる老人大学

6月30日(金)、ゆうゆうセンターで、第27回老人大学が開講されました。

開講式には、申込者487人のほぼ全員が出席する盛況ぶりです。来賓のあいさつにも熱がこもっていました。

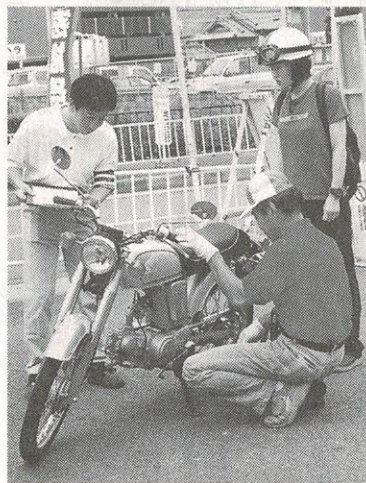
最初の「高齢者交通安全教室」では、外出時の服装、自転車の乗り方などが寸劇風に演じられ、みんな熱心に受講していました。



▲ 夏の星座を学習しよう

7月13日(木)、星田小学校の児童55人が星の里プラネタリウムで、夏の星座と各方角での星の見え方を学習しました。

市内の小学校では、授業の一環として、4年生を対象にプラネタリウムで星の学習をしており、この日は、星田小学校の児童が対話式の学習をし、「知ってる」「なにこれー」などの元気の良い声が飛び交っていました。



▶ 街頭で二輪車などの安全点検

7月1日(土)、「安全を考える日」の一環として、交野サティ前で、二輪車の安全点検が実施されました。

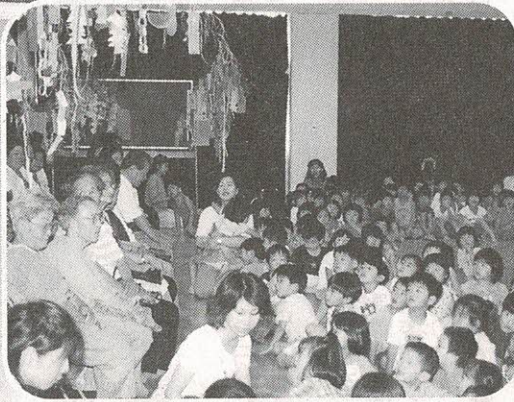
午前10時から正午までの2時間に、バイクなど48台、自転車18台を点検、それぞれがチェックシートで安全を確認していました。



◀ 人形劇で交通ルールを学ぶ

6月19日(月)、くらやま幼稚園で、もんぺ座による人形劇「とらやんの運送店」が上演され、園児たちは、劇を通して交通ルールを学びました。

幕間には、枚方警察署の婦警さんが、雨の日の傘のさしかたなどを指導しました。



◀ 幼児とお年寄りが七夕祭り

7月7日(金)、くらやま幼稚園で、園児と郡津・幾野地区老人会のみなさんが一緒に七夕祭りをしました。

お年寄りたちは、子どもたちの成長を願ってササ竹に短冊を飾りつけたたり、踊りを披露するなど和気あいあいのお祭りでした。



▶ 宇宙から見た地球の写真に感動

7月4日(火)から28日(金)まで、あいあいセンターで、「宇宙から地上を見よう!」をテーマに写真展が開かれ、多くの市民が観賞しました。

関西創価中学・高校の生徒が、さる2月、毛利衛さんが乗り込んだスペースシャトル「エンデバー号」との交信によって遠隔撮影された宇宙からの数々の地上写真のうち約60点を展示。これに、市民が地上から撮影したエンデバー号の機影も展示されていました。



◀ 山地保全に汗を流す

7月23日(日)、森の防災・環境保全林を守り育てるための第一歩として、森区・森財産区・都市近郊の森を育てる会、並びに新たに発足した森山地保全会などの会員ら60人、市長・市職員らも参加し保全林周辺の整備を行いました。

午前6時、保全林に集合した人たちは、この土地を市民のボランティア活動によって守り育てて行こうと入り口付近の竹の撤去作業や伐採作業に汗をながしました。



母子家庭等の児童に児童扶養手当 障害児を養育している人に 特別児童扶養手当

〔児童扶養手当〕

次のいずれかにあてはまる18歳に達する日以後の最初の3月31日までの児童を監護している母、または母に代わって児童を養育している(児童と同居し、監護し、生計を同じくしていること)人が受給できます。

- ①父母が婚姻を解消した児童
 - ②父が死亡した児童
 - ③父が法令で定める重度の障害にある児童(身体障害者手帳1・2級程度)
 - ④父の生死が明らかでない児童
 - ⑤父から1年以上遺棄されている児童(父から認知されたのち遺棄された場合を含む)
 - ⑥父が法令により1年以上拘禁されている児童
 - ⑦母が婚姻によらないで出産した児童
- ただし、手当の支給要件に該当しない。



当するようになった日から起算して、5年を経過すると支給できません。

〔特別児童扶養手当〕

20歳未満で、身体または精神に中程度以上の障害がある児童を監護している父もしくは母、または父母に代わって児童を養育している(児童と同居し、監護し、生計を同じくしていること)人が受給できます。

なお、それぞれの手当支給には、他の公的年金給付との関連・所得制限といった一定の条件があります。

※既に受給されている人で11年度現況届を提出されていない人は、至急提出してください。
○問い合わせ 社会福祉課(☎893・6400)



大阪府下水道フェスティバル2000



9月10日は下水道促進デーです。

今年は、「100年の水の輝き ひろがる未来」をテーマに「大阪府下水道フェスティバル2000」を開きます。

楽しいステージや展示コーナーなどいろいろな催しを用意してみなさんの参加をお待ちしています。

- とき 9月2日(土)午前10時～午後3時
- ところ 淀川左岸流域下水道組合渚処理場(枚方市)
- 内容 三味線・和太鼓・消防音楽隊の演奏、展示コーナー、記念品進呈など
- 主催 大阪府、枚方市、交野市、(財)大阪府下水道技術センター
- 問い合わせ 下水道課(☎893・1197)



アルバイト保育士の 登録者募集

○対象 保育士(幼稚園教諭)の資格を持っている人

○勤務時間

▽平日 午前9時～午後5時15分

▽土曜日 午前9時～正午

○登録時に必要なもの 履歴書・資格証明書

○問い合わせ 幼児対策室



不耕作地を パトロール



農業委員会は、6月26日(月)から7月10日(月)まで、市内の農地(不耕作地)をパトロールしました。農地の実態を把握するため、地元の農業委員とともに巡回したもので、田植え

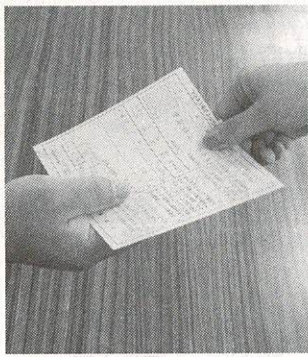
も終わり緑が一段と濃くなった農地の所々で、不耕作地が見受けられ、各委員は、所有者に対し、草刈りなど農地の適正管理を勧告しました。

事業主の みなさんへ



労働保険料第2期分の納付期限は8月31日(木)です。忘れずに納付してください。

○相談・問い合わせ 労働保険徴収課(☎06・4790・6330)、労働保険事務組合室(☎06・4790・6350)または、最寄りの労働基準監督署



9月中旬に満65歳になる人で、次のア・イのいずれかに該当する人は、老人医療（医療費の助成）制度の受給資格を取得することができまですので、医療証の



老人医療証の交付申請

交付申請にお越しく下さい。

ア 住民税非課税世帯

イ 精神保健法 結核予防法 特定疾患に該当

ただし、次の点に留意してください。

○各種健康保険（健保組合・共济組合等）の本人で、附加給付制度のある健康保険は、受給資格はありません。

○前記イに該当の人は、所得制限があります。

○申請・問い合わせ 8月25日（金）から保険年金課老人医療係



ひらけい君の交通安全だより

交通死亡事故激増！

6月中ごろから、枚方警察署管内で、交通事故による死者が大幅に増加しています。

最近の交通死亡事故

- 6月15日(木) 17時35分 普通乗用車と歩行者
- 6月20日(火) 9時20分 普通貨物車と自転車
- 7月17日(月) 4時5分 普通乗用車と原付自転車
- 7月17日(月) 5時45分 普通貨物車と歩行者
- 7月20日(木) 20時10分 普通貨物車と普通乗用車

安全運転チェック

交通ルールをしっかりと守って、次のことをチェックしてください。

- ▷信号を必ず守ろう！
- ▷スピードは控えめに、安全運転を心がけよう！
- ▷飲酒運転は、絶対にやめよう！
- ▷シートベルト（チャイルドシート）は必ず締めよう！
- ▷家庭や会社で「交通ルールを守る」ことを話題にしよう！



交通事故発生状況 7月20日現在（概数）

	件数	死者（高齢者）
枚方署	1,481	12（1）
大阪府内	32,671	196（52）



8月は 市府民税第2期分の納期月です

8月は、市府民税第2期分の納期月です。期限（8月31日）内に最寄りの収納取り扱い金融機関へ納めていただきますよう、お願いします。

納期が過ぎると延滞金がかかりますので、ご注意ください。

市税の納付には、便利な口座振替をご利用ください。

○問い合わせ 納税課

○電話 06・6775・8200

○ところ 大阪市天王寺区伶人町2-7 西特許情報センター4階

○とき 月曜～金曜 午前10時～正午、午後2時～4時



特許・意匠・商標 なんでも110番

特許・実用新案意匠・商標の出願、訴訟、調査、外国での特許取得などのほか、知的所有権全般についての弁理士が無料で相談に応じます。お気軽にご相談ください。



市街化区域及び市街化調整区域の変更（線引き変更）に関する公聴会

○ところ 府庁新別館北館4階職員会館多目的ホール

○とき 8月30日（水）午前10時

○ところ 大阪府は、交野市の市街化区域及び市街化調整区域の変更案を作成するため、次のとおり公聴会を開催します。この公聴会で、意見を述べることを希望される人は、公述申出書を提出してください。

なお、この公聴会は、意見を述べていただくものであり、説明会ではありません。

○変更案の概要 変更案の概要は、8月15日から交野市の都市政策課、枚方府税事務所内の府民情報プラザ、大阪府総合計画課でご覧になれます。

○公述申出書の提出先及び提出期限 8月25日（金）までに、〒540-10008 大阪市中央区大手前3-2-12 大阪府総合計画課（☎06・6941・0351）

○問い合わせ 都市政策課



第3回大阪府 介護支援専門員 実務研修受講試験

介護支援専門員として業務に従事するためには、試験に合格したあと実務研修課程を修了し、大阪府介護支援専門員名簿に登録されなければなりません。

○受験資格
医師、看護婦、介護福祉士等の保健、医療、福祉の各分野で5年または10年の実務経験を有する人

○試験要領(願書)配布
8月31日(木)まで、

○試験

11月12日(日)午前10時から各会場(受験票の通知時に会場をお知らせします)

○受験料 9000円

○申し込み・問い合わせ
8月17日(木)～31日(木)までに大阪府地域福祉推進財団試験係(☎06・6763・8044)



職員募集

交野市

交野市の職員を募集します。募集する職種、受験資格、採用予定人数などは次のとおりです。

- 保健婦(士)2人
昭和48年4月2日以降に生まれた人で、保健婦(士)の免許取得者(平成13年度中に免許取得見込み者を含む)
- 土木職(大学卒のみ)2人
昭和48年4月2日以降に生まれた人で、大学で土木の専門課程を修了し、卒業した人(平成13年3月卒業見込み者を含む)
- 消防職3人
(1) 昭和51年4月2日以降に生まれた人で、大学を卒業した人(平成13年3月卒業見込み者を含む)
(2) 昭和53年4月2日以降に生まれた人で、短期大学等を卒業した人(平成13年3月卒業見込み者を含む)
(3) 昭和55年4月2日以降に生まれた人で、高校を卒業した人(平成13年3月卒業見込み者を含む)

※消防職は普通自動車免許取得者で無事故の人、または平成13年3月末日までに取得見込みの人。

- ※各職種とも国籍、性別は問いません。
- 試験日 第1次試験 9月17日(日)
- 採用予定日 平成13年4月1日
- 受付 9月1日(金)～8日(金)午前9時～午後5時15分(土曜、日曜日は除く)
- ※募集要綱、申込書は8月15日(火)から市役所人事課でお渡しします。
- 問い合わせ 人事課(☎892・0121)

四條畷市交野市清掃施設組合

募集する職種、受験資格、採用予定人数などは次のとおりです。

- 技能員2人
昭和51年4月2日から昭和58年4月1日までに生まれた人で、ごみ焼却操作・維持などごみ行政全般の業務を遂行できる人。ただし、第三種電気主任技術者免状以上の資格を有する人。
- ※国籍、性別は問いません。
- 勤務形態 2交替制変則勤務
- 試験日 第1次試験 9月17日(日)
- 採用予定日 平成13年4月1日以降
- 受付 9月1日(金)～8日(金)午前9時～午後5時15分(土曜、日曜日は除く)
- ※募集要綱、申込書は8月15日(火)から四條畷市交野市清掃施設組合総務課、交野市役所人事課でお渡しします。
- 問い合わせ 四條畷市交野市清掃施設組合(☎876・1202)



木造住宅所有者向け耐震診断・改修講習会及び個別相談会

- と き 9月14日(木)
▷講習会 午後1時30分～3時
▷相談会 午後3時～5時
- ところ 大阪市立住まい情報センター(大阪市北区天神橋6-4-20)
- ▷講習会 3階ホール
▷相談会 5階研修室
- 対象 府民
- 定員 150人
- 受講料 無料
- 講師 (社)大阪府建築士会 前田邦江さん
- 主催 大阪建築物震災対策推進協議会
- 申し込み・問い合わせ 9月5日(火)＝消印有効＝までに応募はがきに必要事項を記入し、〒540-0011 大阪市中央区農人橋2-1-10 (財)大阪建築防災センター(☎06・6942・0190 ファクス06・6946・8373)
- ※応募はがき(案内チラシ)は市開発調整課にあります。



特例事業場 労働時間短縮奨励金

夏季の連続休暇の普及促進

商業、映画・演劇業、保健衛生業、接客娯楽業で常時10人未満の特例措置対象事業場では、13年4月1日から、1週間の法定労働時間が、現行の46時間から44時間に変更されます。1日の法定労働時間は8時間で変わりません。労働時間短縮に取り組む事業主に対しては、新たに奨励金制度などが設けられました。

一方、労働者の「ゆとり」ある休暇推進協議会では、労働時間短縮の一環として、夏季に連続休暇の普及促進を図るため、特例事業場に対し、労働時間短縮奨励金制度などを設けています。

○問い合わせ 労働時間短縮支援センター(社)全国労働基準関係団体連合会大阪府支部(☎06・6353・7401)か、北大阪労働基準監督署第2方面(☎845・1141)



9月の予防接種

風しん

○とき 9月20日(水)

○対象

- 小学1年生と中学2・3年生で
- ◇風しんにかかったことのない人
- ◇風しん・新3種混合=別名MMR(風しん・はしか・おたふくかぜ)=の予防接種を受けていない人
- ◇風しんにかかったかどうかの記憶がはっきりしない人
- 生後12か月~小学校就学前の幼児は市内の医療機関(『わが家の健康管理』参照)で接種を受けてください。

風しん接種方法

望ましい年齢	◆生後12か月~36か月(7歳5か月まで接種できます)	
費用	無料	※予防接種の説明書と予診票は医療機関に備えてあります。
持ち物	母子健康手帳	

3種・2種混合、 中学1年生(13歳未満) ジフテリア・破傷風Ⅱ期

○とき 9月18日(月)

3種混合は、破傷風・ジフテリア・百日せき、2種混合は、破傷風・ジフテリアの予防接種です。すでに百日せきにかかった乳幼児は、2種混合を受けてください。

4月から中学1年生(13歳未満)になった人で、小学6年生の時にジフテリア・破傷風Ⅱ期の予防接種を受けていない人の接種もあわせて行います。

※ジフテリア・破傷風Ⅱ期の予防接種は、13歳になると受けられなくなりますのでご注意ください。

3種・2種混合、中学1年生(13歳未満)ジフテリア・破傷風Ⅱ期接種方法

		対象	望ましい年齢・時期	接種方法
3種混合 (黄色の予診票)	I期初回	生後6か月~7歳5か月	生後6か月~12か月	3~8週間隔で3回接種
	I期追加	1歳6か月~7歳5か月	◆1歳6か月~2歳 ◆I期3回接種終了後 1年~1年6か月の間	1回接種
2種混合 (青色の予診票)	I期初回	生後6か月~7歳5か月	生後6か月~12か月	4~6週間隔で2回接種
	I期追加	1歳6か月~7歳5か月	◆1歳6か月~2歳 ◆I期2回接種終了後 1年~1年6か月の間	1回接種
中学1年生(13歳未満)ジフテリア・破傷風Ⅱ期(白色の予診票)	Ⅱ期(7年3月までⅢ期という名称)	中学1年生(13歳未満)で、小学6年生の時にジフテリア・破傷風Ⅱ期の予防接種未接種の人	中学1年生(13歳未満)でジフテリア・破傷風Ⅱ期予防接種が未接種の人 ※乳幼児期に3種・2種混合予防接種の基礎免疫ができていない人は母子健康手帳の該当欄に3~4か所印を押してあります。	1回接種

医療機関でも接種が受けられます

3種・2種混合予防接種は、毎月1回ゆうゆうセンターで集団接種を行っています。乳幼児については、医療機関(『わが家の健康管理』参照)でも無料で接種が受けられます。

直接医療機関に電話などで予約し、母子健康手帳を持参してください。予防接種の説明書・予診票は医療機関に備えてあります。

9月は、風しん、ツベルクリン検査とBCG接種、3種2種混合、中学1年生(13歳未満)ジフテリア・破傷風Ⅱ期の予防接種を次のとおり行います。

○時間 午後1時45分~3時

※ただし、ツベルクリン検査とBCG接種は午後1時30分~3時です。

○ところ ゆうゆうセンター

○費用 無料

○持ち物 母子健康手帳

○その他

▽体温は当日、会場で測ってください。

▽ひきつけ(けいれん)を起こして5年未満の人は、予防接種を受けにこられる前に健康増進課へお電話ください。

※個人通知は出しませんので直接会場へお越しください。

○問い合わせ 健康増進課 (20993・6405)

ツベルクリン検査とBCG接種

○とき 9月25日(月)・27日(水)

○対象

生後3か月以上48か月未満の乳幼児(一度BCG接種をした人は受けられません)

※望ましい接種年齢は生後3か月~12か月です。

○判定およびBCG接種
ツベルクリン検査後2日目(48時間)に判定し、陰性の人にはBCGを接種します。
※体調が悪い場合でも必ず判定にお越しください。

現在、厚生省からポリオ予防接種の実施を見合わせるよう指示されています。このため、市では8月28日・29日・31日に予定していましたがポリオ予防接種を中止させていただきます。

なお、厚生省では、秋の集団接種の実施に向けて準備が進められています。再開のめどがつかず次第、「広報かたの」を通じてお知らせします。

8月のポリオ予防接種は中止します



予防接種手帳を発行



市は、予防接種について理解を深めていただくため、各種予防接種の説明書及び予防票を一冊にまとめた「予防接種手帳」を、12年度から発行しています。手帳をお持ちでない人は、必ず母子健康手帳を持参のうえ健康増進課までお越しください。

- 発行場所 健康増進課(ゆうゆうセンター内)
- 発行日 月曜～金曜日午前9時～午後5時15分(祝日は除く)
- 対象者 交野市に在住し、12年1月1日以降に生まれた乳児
- 持ち物 母子健康手帳(発行証明をするため)
- 問い合わせ 健康増進課(☎893・6405)



骨粗鬆症の検診

将来、寝たきりにならないために若いうちから2～3年に一度は、自分の骨の状態を知り、予防に努めましょう。

- とき 9月6日(水)・21日(木)午前9時30分～10時30分
- ところ ゆうゆうセンター
- 対象 市内在住の30歳以上の男女
- 定員 各回とも20人
- 費用 1000円
- ※70歳以上 市民税非課税世帯 生活保護世帯は無料です。
- 申し込み・問い合わせ 8月18日(金)から健康増進課(☎893・6405)



男性のための食生活講座

「一人暮らしで毎日の食事づくりが大変」「料理を作るのがはじめて」「毎日、市販の弁当ばかりになる」など、毎日の食生活について悩みをお持ちの男性を対象に、食生活講座を開きます。自分の食生活について一緒に考えてみましょう。

- 3回1コースですが、3回目は料理のコツをまじえて簡単で手軽にできるメニューを実習し、試食します。
- 日程・内容 下表
- 定員 先着20人
- 参加費 500円
- 持ち物・場所 後日案内します
- 申し込み・問い合わせ 8月14日(月)から健康増進課(☎893・6405)

とき	内容
9月7日(木) 13:30～15:00	食生活チェック
9月14日(木) 13:30～15:00	冷蔵庫の中身は？
9月21日(木) 10:00～13:00	インスタント、乾物を利用しよう



救急医療を考える集い

- 9月9日は「救急の日」です。
- 交野市医師会は、市と消防本部の共催で、救急医療について考える集いを開きます。
- 市民のみなさんの参加をお待ちしています。
- とき 9月11日(月)午後2時～4時
- ところ ゆうゆうセンター3階展示活用室
- 内容
- ▷「おなか・せなかの痛いとき」
社団法人交野市医師会会員(交野病院外科部長) 印牧俊樹さん
- ▷「心肺蘇生法等の実技」
市消防本部救急隊員
- 定員 50人
- ※定員になり次第締め切ります。
- 申し込み・問い合わせ 8月16日(水)から電話で健康増進課(☎893・6405)



総合健診 ゆうゆうセンター

〔40歳以上の人の健診〕※予約が必要

- とき 10月4日(水)・19日(木)
- 内容
- ▽基本健診 問診・身体計測・聴打診・血圧測定・検尿・血液検査・心電図検査
- ▽がん検診 肺がん・大腸がん・胃がん・乳がん・子宮がん
- ▽その他の検診 結核検診・骨粗鬆症検診
- 定員 70人
- 費用 全部受診で男性2500円・女性3000円

〔16歳～39歳の人の健診〕※予約不要

- とき 10月4日(水)・19日(木)
- 受付11午前9時30分～11時
- 内容 問診・身体計測・聴打診・血圧測定・検尿・結核検診・血液検査(貧血検査のみ)
- 費用 男女とも2000円

〔申し込み・問い合わせ〕

8月21日(月)午前9時から電話または直接健康増進課(☎893・6405)
11月以降の総合健診は、毎月「広報かたの」10日号でご案内します。
※費用免除 70歳以上の人、生活保護世帯および市民税非課税世帯に属する人。

……ご注意ください……

総合健診は年1回(4月から翌年の3月)しか受診できません。また、医療機関で市民健診を受診された人も同じです。



転倒予防教室

転倒は加齢にともない骨折の誘因となり、日常生活動作に支障をきたしやすく、使われない筋力がますます弱くなるという悪循環を起します。今、元気な人もこれからの予防が大切です。

早い時期から体力をつけ、いつまでも元気な生活ができるようこの教室に参加してみませんか。

- 日程・内容 下表
- ところ ゆうゆうセンター
- 対象 市内在住の60歳以上の男女で自力歩行が可能な人
- 定員 先着30人
- 費用 無料
- 持ち物 タオル、履き慣れた靴、動きやすい服装(ズボン)
- 講師 理学療法士、保健婦(士)、栄養士
- 申し込み・問い合わせ 8月17日(木)から電話で健康増進課(☎893・6405)

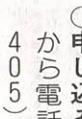
日程表

と き	と ころ	内 容
9月11日(月) 13:30~16:00	2階 心電図室	開講式 軽い体力測定 ホームプログラムの指導
9月25日(月) 13:30~16:00	4階 多目的ホール	転倒予防についてお話 体操
10月16日(月) 13:30~16:00	4階 多目的ホール	栄養についてお話 体操、ゲーム
10月30日(月) 13:30~16:00	4階 多目的ホール	住居についてお話 体操
11月6日(月) 12:00~16:00	1階 正面ロビー	屋外にてウォーキング(雨天の場合 は中止し、屋内で講義と体操)
11月20日(月) 13:30~16:00	4階 多目的ホール	グループワーク 閉講式



在宅障害者の健診

- と き 9月8日(金)午前9時~
- と ころ ゆうゆうセンター
- 対 象 15歳以上40歳未満の重度の障害者
- 内 容 問診、レントゲン検査、血液検査など
- 定 員 先着60人
- 費 用 650円
- 申し込み・問い合わせ 8月21日(月)から31日(木)までに電話で福祉サービス課(☎893・6400)



健康づくりのための

肩こり、腰痛予防体操

- 直立歩行する人間の宿命とも言えるのが肩こり、腰痛です。その原因はさまざまですが予防法を学びながら肩こり、腰痛予防体操を身につけることも大切です。
- と き 10月2日(月)午後1時30分~3時30分
- と ころ ゆうゆうセンター3階運動療法室
- 費用 無料
- 持ち物 健康手帳、タオル、履き慣れた靴、動きやすい服装(ズボン)
- 講師 作業療法士
- 申し込み・問い合わせ 8月17日(木)から電話で健康増進課(☎893・6405)



育児教室「ぽっぴちゃん広場」

歌や手遊びを中心に、からだを使った親子遊びの仕方をお伝えします。

- と き 9月8日(金)
- ▷4~11か月児 午前9時30分~10時30分
- ▷1歳~1歳6か月児 午前10時30分~11時30分
- と ころ こどもゆうゆうセンター
- 定 員 各15組
- 申し込み・問い合わせ 8月22日(火)から健康増進課(☎893・6405)



府民健康プラザだより

問い合わせ 四条畷府民健康プラザ

☎878・1021

- 一般健康相談
- と き 9月12日(火)・26日(火) 受付11午前9時30分~10時30分
- 内 容 胸部レントゲン・血圧・尿検査など
- ※各検査は有料、診断書はその週の金曜日に発行します。
- 循環器健診II電話予約制
- と き 9月26日(火) 受付11午前9時30分~10時30分
- 内 容 心電図・血液(肝機能など)・聴力・胸部レントゲン・血圧・尿検査など
- ※各検査は有料、結果報告書は2週間後に発行します。
- HIV抗体血液検査・梅毒血清血液検査
- と き 9月12日(火)・26日(火) 受付11午前9時30分~10時30分
- ※一部有料、結果は1週間後に分かります。
- 骨髄ドナー登録II電話予約制
- と き 毎週火曜日 受付11午前10時30分
- こころの健康相談II電話予約制
- 内 容 こころの病(精神疾患・アルコール症・老人性痴ほうなど)についての相談
- 結核相談II電話予約制
- 内 容 結核患者・家族の健康相談
- 難病相談II電話予約制
- 内 容 特定疾患などの難病患者・家族の相談
- 住まいの衛生相談II電話予約制
- 内 容 室内空気環境(ホルムアルデヒドなど)やダニアレルギーなどの相談

※10月は骨粗鬆症予防月間です。骨密度測定10月実施)の電話予約を9月初めから受け付けます。費用・定員など詳細については府民健康プラザまで。



離乳食講習会

ピヨピヨ

離乳食をはじめ前の準備から初期までを中心に、進め方やこの時期の注意点をわかりやすくお話しする30分程度の講習会です。

- とき 9月5日(火)
 - 1回目(午後2時30分～3時)と
 - 2回目(午後3時～3時30分)のどちらか
- ※時間が若干ずれることもありますのでご了承ください。
- ところ ゆうゆうセンター2階プレイルーム
- 対象 2～6か月(12年3月～7月生まれ)の赤ちゃんを育てているお母さん・お父さん
- 費用 無料
- 持ち物 母子健康手帳、筆記用具
- 申し込み 当日直接会場

パクパク

離乳食は、赤ちゃんがいろいろな食べ物を食べられるように準備する大切な食事です。でも、毎日メニューを考え、その都度作るのは大変だと思いませんか？

大人の食事から取り分け、赤ちゃん用にちょっと手を加える簡単な調理の仕方をみんなで実習しながら学びましょう。赤ちゃんの託児希望の人は申し出てください。

- とき 9月22日(金)午後1時～3時30分
- ところ ゆうゆうセンター3階調理実習室(2)
- 対象 6～15か月(11年6月～12年3月生まれ)の赤ちゃんのお母さん・お父さん
- 定員 先着20人
- 費用 無料
- 持ち物 エプロン、三角巾、ふきん2～3枚、母子健康手帳、筆記用具

※託児希望の人は、バスタオルなど必要なものをご持参ください。

- 申し込み・問い合わせ 8月22日(火)から健康増進課(☎893・6405)

- 内容 育児・栄養(離乳食)・歯科相談など
- 持ち物 母子健康手帳
- とき・対象
 - ①8月23日(水)1歳以降
 - ②9月12日(火)0歳～1歳児
- いずれも午前9時30分～10時30分

◆育児相談◆

乳幼児についての心配ごとを保健婦(土)・栄養士などが相談に応じます。

保育士もいますので、お母さんも一緒に楽しく遊びましょう。

- ◆3歳6か月児健診◆
 - とき 9月13日(水)受付11時～午後1時～2時
 - 対象 9年2月生まれの幼児

◆1歳6か月児健診◆

- とき 9月19日(火)受付11時～午後1時～2時
- 対象 11年2月生まれの幼児

◆4か月児健診◆

- とき 9月5日(火)受付11時～午後1時～2時
- 対象 12年4月16日～5月15日生まれの幼児

◆1歳児の歯ッピー教室◆



1歳児の歯ッピー教室

乳歯のむし歯予防は、早い時期からの正しい歯みがきや、おやつ習慣づけが大切です。そのきっかけ作りを目的とした教室です。

大切な乳歯をむし歯から守り、歯ッピーな笑顔をプレゼントしてあげましょう。

- とき 9月7日(木)午前9時30分～10時30分
- ところ ゆうゆうセンター2階プレイルーム
- 対象 1歳児(9月7日現在)
- 定員 先着10組
- 費用 100円
- 持ち物 母子健康手帳、ふだん使っている子どもの歯ブラシ、ハンドタオル
- 申し込み・問い合わせ 8月22日(火)から健康増進課(☎893・6405)



乳幼児の健診と相談

直接、ゆうゆうセンターへお越しください。
○問い合わせ 健康増進課(☎893・6405)

乳幼児期の発育をみるのに大切な時期です。お子さんの健康状態だけでなく、お母さんが日ごろ気になっていることなどお気軽にご相談ください。



はじめてのお父さん、お母さんになる人へ

ホリデー・マタニティ教室

「赤ちゃんを育てる」……新米パパとママにとって、これは一大事です。

パパとママ、そして赤ちゃんとの生活をエンジョイしませんか？

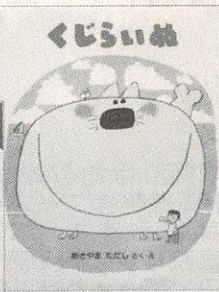
- とき 9月10日(日)午前9時30分～11時40分
- ところ ゆうゆうセンター2階体験学習室
- 内容
 - ◇ビデオ「赤ちゃんのすばらしき生命」
 - ◇赤ちゃんのおふろ(実習)
 - ◇妊娠シミュレーション
- 対象 市内在住ではじめてパパとママになる夫婦
- 定員 20組(予約制)
- 申し込み・問い合わせ 8月21日(月)から健康増進課(☎893・6405)

新 New Arrival 着図書

○問い合わせ
倉治図書館(☎891・1825)か、
青年の家図書室(☎893・4881)

……児童書……

- まめをそだてよう!**
クリンディング・ラーシュ 偕成社
- ぼくのちいさなせんちょうさん**
クラウディオ・ムニョス 評論社
- カラクリにんぎょう**
塩浦信太郎 岩崎書店
- 妖精のキャラバン**
ピアトリクス・ポター 福音館書店
- 砂漠の虫の水さがし**
山口進 福音館書店
- あずみの花いちもんめ**
やまだようこ 学習研究社
- パソ吉だじゃれんぱつ**
早野美智代 学習研究社
- きんぎょのおまつり**
高部晴市 フレーベル館
- さるのひとりごと**
松谷みよ子 童心社
- ムジナ探偵局なぞの挑戦状**
富安陽子 童心社
- となりあわせ**
吉本直志郎 ポプラ社
- ほえろ!ゴジラ**
竹井史郎 くもん出版
- コアラたんでい**
齊藤洋 理論社
- あ・べ・こ・べ**
エルンスト・ヤンドゥル 講談社



- くじらいぬ**
あきやまただし ポプラ社
- そしたらそしたら**
谷川俊太郎 福音館書店
- 夢の守り人**
上橋菜穂子 偕成社
- うちのパパってかっこいい**
アンソニー・ブラウン 評論社

……一般書……

- 「自分力」の底力に気づけ**
弘兼憲史 講談社
- 「読んで身につけた」40歳からの英語独学法**
笹野洋子 講談社
- 贈る証言**
夏樹静子 講談社
- ハムスターとなかよくなれる本**
高嶺一司 ナツメ社
- 爆笑問題の死のサイズ**
爆笑問題 扶桑社
- 女王の百年密室**
森博嗣 幻冬社
- 命**
柳美里 小学館

日本語必笑講座

- 清水義範 講談社
- 吉沢久子の簡素生活**
吉沢久子 海竜社
- 「自分の運命」診断**
櫻井秀勲 三笠書房
- アタマにくる一言へのとっさの対応術**
バルバラ・ベルクハン 草思社
- 脳とビッグバン**
立花隆 朝日新聞社
- やっぱりおいしい基本の中華料理**
成美堂出版
- 花との時間**
縄田智子 雄鶏社
- 米朝・上岡が語る昭和上方漫才**
桂米朝・上岡龍太郎 朝日新聞社
- オニビシ**
久間十義 講談社
- 子どもの頃の「大疑問」**
串間努 大和書房
- 「言霊の国」の掟**
井沢元彦 徳間書店
- 誰も知らない「赤毛のアン」**
松本侑子 集英社
- 今日から始める一眼レフの基本テクニック**
雪松寛 成美堂出版

Q 先日、母の葬儀に、18年前に契約し、満期になっていた冠婚葬祭互助サービスを使いました。契約時には、貸衣装や生花・棺・会葬御礼等の消耗品以外は掛け金のサービスでまかなえると聞いていましたが、実際には①写真や司会料金の追加金②霊柩車の追加金③5万円の諸雑費④コース掛け金に対する消費税を請求されました。納得いきません。

冠婚葬祭互助サービスは掛け金だけではいけないの?

～消費者相談～
問い合わせ 環境生活課

A 事業者はその請求根拠を示してもらおうと助言したところ、①写真とはデジタル加工のカラーで、司会はプロに依頼したから②他業者に委託しているから、その業者の請求どおり③一律でどのお客さまにも貰っているから④当方も取引先に支払っているから、との回答でした。

①カラーやプロをと相談者が指示していないと主張して追加金請求の取り消し②運輸局に問い合わせて決まっている価格以上に請求していた料金の返金を③さらに明細書の提出を求め、実際に使用した消耗品等のみ支払い④消費税法附則の消費税導入以前の互助会契約(特定前払式割賦契約)は非課税とある部分を示し、消費税も返金

また、決して貯金や保険ではないので、満期になったからといって利息や配当がつかないばかりか、解約時は手数料が引かれることにも注意が必要です。

助言 葬式は、結婚式や複数の事業者に見積もりを取れるような状況ではなく、契約するということより「おまかせ」になってしまいがちです。

冠婚葬祭互助会はその点、事前にサービス内容を確かめて契約しておけば、いざという時に慌てないですみます。ただ、契約してからサービス利用までに相期間がありますので、今回の相談者のように必ず契約書面・パンフレット・約款をきっちり保管しておくことが肝心です。

青少年の健全育成 標語募集

青少年指導員会では、毎年11月の青少年健全育成強調月間に標語入りチラシを作り、配布しています。今年も次のとおり募集しますので、青少年の心に残る標語をお寄せください。

- 条件 作品は未発表で、チラシに掲載できるもの
- 応募方法 8月31日(木)＝消印有効＝までに、はがきに標語と氏名・住所・電話番号を記入し、〒576-0052 交野市私部2-29-1 教育委員会社会教育課青少年係
- 審査 青少年指導員会で審査し、優秀作品などに記念品を贈ります。
- 問い合わせ 社会教育課(青年の家内) ☎892・7721)

募集

なんでもくらぶ

8月19日(土)午後1時~2時30分=小学生、午後2時45分~4時15分=中・高校生、ゆうゆうセンター。いずれも新設、以後毎月第3土曜日。オリジナル絵手紙作り。会費は無料。指導は山本もと子さん。申し込み・問い合わせは電話で山本さん(☎891・0355)

アフリカ探検隊

9月3日(日)午後2時~、あいあいセンターで説明会。1年間の事前勉強会をして、国際ボランティア年(2001)にアフリカの村を訪問するツアーを実施。企画・立案は、参加者とコーディネーターとが一緒にいきます。申し込み・問い合わせは地球人ネットワークの香川さん(ファクス兼用☎891・5417 EメールCYB05776@nifty.com)

交樹会

毎月第2土曜日(初心者コース)・第4土曜日(経験者コース)、午前10時~午後5時、武道館2階専修室。生涯学習として水墨画を勉強。定員は各10人。会費

(1回)は初心者コース1,000円、経験者コース4,000円。指導(経験者コースのみ)は日本南画院理事の梅田秀さん。申し込み・問い合わせは電話で松本さん(☎891・1264)

善意銀行

交野市社会福祉協議会の善意銀行に次のみなさんから預託していただきました。
 ◇チャリティカラオケ歌仲間つどい(代表・長村治子さん)から収益金1万7,011円
 ◇私部の故中村哲士さんのご家族から50万円
 ◇松塚の岡本 功さんから2万円
 ◇京いみ子後援会から第4回チャリティーカラオケ大会での募金5万6,350円
 ◇私部西の星野孝文さんから10万円
 ◇交野歌謡クラブから6月25日の歌唱発表会歌謡オンステージでのチャリティー募金と収益金の一部4万1,222円

新産業創出の開業セミナー

- と き 9月2日(土) 正午~午後5時30分
- ところ ラポールひらかた
- セミナー
- ▷創業体験講話
- ▷講演「人・街・夢」パーソナリティー 浜村淳さん
- ▷相談コーナー 能力開発支援相談・経営相談・資金調達相談・助成金の相談など
- 情報提供・展示
- ▷ビデオコーナー
- ▷パソコンコーナー
- ▷パネル展示コーナー
- 主催 枚方市
- 問い合わせ 枚方雇用開発協会(ファクス兼用☎843・5307 Eメール koyoukaihatu@ma2.justnet.ne.jp)

☎電話案内☎

市役所	☎892・0121
星田出張所	☎891・2031
ゆうゆうセンター	☎893・6400
水道局	☎891・0016
水道サービス株式会社	☎894・0105
下水道課	☎893・1197
環境第1課(ごみ)	☎892・2471
環境第2課(し尿)	☎892・2472
リサイクル推進室	☎893・8651
青年の家	☎892・7721
星の里いわふね	☎893・3131
星田西体育施設	☎893・7721
第1児童センター	☎893・1144
いきいきランド交野	☎894・1181
倉治図書館	☎891・1825
文化財事業団	☎893・8111
あいあいセンター	☎891・9955
いきものふれあいセンター	☎893・6520
こどもゆうゆうセンター	☎892・3077
ボランティアセンター	☎894・3737
シルバー人材センター	☎893・0430
消防本部・署	☎892・0119

民事・家事の調停相談

- と き 10月19日(木) 午前10時~午後4時
- ところ 北河内府民センタービル3階(枚方市大垣内町2-15-1)
- 相談事項
- ▽民事に関する紛争(土地・家屋・金銭・交通事故など民事一般事件)
- ▽家事に関する紛争(婚姻・養子縁組・認知・相続・扶養・財産分与など家事事件)
- 費用 無料
- 相談員 大阪地方裁判所調停委員、大阪家庭裁判所調停委員
- ※秘密は固く守られます。
- 問い合わせ 枚方簡易裁判所(☎845・1261)

俳句

交野俳句会
 黒揚羽仕事に倦みし我を訪う
 ひとり身の日々慎しく吊りしのぶ
 葉櫻や声のはじける保育園
 風鈴の雨の近きを告げており
 はつ夏の光波み上げ観覧車
 先導の白馬いなく賀茂祭
 葵草つけてしづしづ御所車
 ふるさとの宮居の寂びや杜若
 沙羅双樹父にも似たる羅漢かな
 ひな罨粟や若き享年碑に刻む
 一般
 藤枕蘭草の莫塵の昼寝かな
 青田よりはすの花切る盆の客
 東倉治 寺
 山添 艶子
 星田 中村 久子
 私市 西村 一子
 藤が尾 木戸 ヒロ
 藤が尾 岡本 五保
 天野が原町 福地 松枝 豊
 私市山手 水野 鹿子
 私市 池見 好夫
 倉治 金澤 忠史

短歌

三十度越ゆる日差しにトマト熱れ匂ひを連れて妻戻り来る
 松塚 鈴木 純子

川柳

句題「嘘」
 ハネムーンまではお世辞も嘘もつく
 「ほんとうよ」言ってる顔に嘘が見え
 見破った嘘を黙って尻に敷く
 信じてたお方の嘘と信じかね
 「急用」と嘘で断るこの辛さ
 サバ読んだ歳に合わせて無理をする
 酒断ちを誓う夫に嫁笑う
 句題「輝く・聞く・配る」
 好奇心キラキラキラと光るもの
 障害を超えてきらりと生きる人
 コンクリートの音に劣化を問うている
 返信は来ぬまま風の便り聞く
 聞いた耳を持たない歳になっちゃった
 言った筈聞いてませんともめている
 念仏講豆の御飯が配られる
 交野川柳会
 私部南 桑原 宏子
 郡津 三田 昌子
 天野が原町 寺輪 敏子
 私部 富田 千代
 郡津 中野 澄子
 星田山手 長谷川玉枝
 私部 原田 和子
 さくらの会
 私市 嶋澤喜八郎
 天野が原町 吉田ひな子
 勝山ちゑ子
 余田 綾子
 西 小藤 慶子
 岡田 慶子
 鯉田貴美子



みんなのひろば

ミレニアム写真展

8月20日(日)～27日(日)、青年の家1階ロビー(20日は正午から、27日は午後4時まで、その他は午前9時30分～午後5時。21日は休み)。会員の作品を展示。主催はかたの写真同好会。問い合わせは岡本さん(☎891・2727)

納涼茶会

8月27日(日)午前10時30分～午後3時、武道館2階。抹茶のお点前。定員100人。お茶券700円。主催は成人作法同好会。申し込みは大谷さん(☎891・4163)か、坪井さん(☎892・1288)

劇団たんぽぽ
おやこ劇場9月の例会

9月1日(金)午後3時、星の里いわふね、17日(日)午後6時、枚方市市民会館。1日は幼児・小学生対象の舞台劇「100万回生きたねこ」、17日は中学生以上が対象の舞台劇「ディスタンス」。入会金100円。月会費1,200円。主催は交野おやこ劇場。問い合わせは

交野おやこ劇場(ファクス兼用 ☎893・4960 月・水・金曜日 午前10時～午後2時)

ハイキング

多度峡から多度山

8月20日(日)午前7時10分、河内磐船駅集合。雨天中止。近鉄多度駅～多度神社～多度峡河鹿橋～山上公園。12*。一般向き。交通費(青春18きっぷ利用)2,840円。参加費200円、保険料を含む。主催は山歩会。問い合わせは吉原さん(☎892・3928 午後7時～9時)

天上のお花畑・伊吹山へ

8月26日(土)午前7時30分、河内磐船駅集合。雨天中止。JR近江長岡駅～登山口～頂上～ジョイ伊吹(入浴)。11*。健脚向き。交通費(青春18きっぷ)2,300円。参加費200円。弁当、雨具持参。主催は交野ハイキング同好会。問い

合わせは成田さん(☎891・4013)

高城山と八上城跡

8月27日(日)午前8時、河内磐船駅集合。雨天中止。JR篠山口駅～本篠山(タクシー)～十兵衛茶屋～登山口～八上城跡。8*。一般向き。交通費(青春18きっぷ利用)3,400円。参加費200円、保険料を含む。主催は山歩会。問い合わせは吉原さん(☎892・3928 午後7時～9時)

スポーツ

第13回交野市オープン
ダブルス選手権大会

9月3日(日)午前9時30分～午後5時、いきいきランド交野。混合ダブルス、一般男子ダブルス、一般女子ダブルス、壮年ダブルス(ペアの年齢は計120歳以上、どんな組み合わせでも可)。参加費1組1,600円。主催は交野市卓球連盟。申し込み・問い合わせは8月18日(金)までに2人1組で山下さん(ファクス兼用☎892・0389)

第22回市長杯争奪
ソフトテニス大会

9月3日(日)午前8時30分～午後3時、私部公園テニスコート(雨天の場合は15日)。男子ダブルス、女子ダブルス。資格は中学生以上の市内在住・在勤の人。参加料1ペア1,000円、中学生600円。主催は交野市テニス連盟。申し込みは9月1日(金)までに青年の家。問い合わせは田中さん(☎891・2090)

第22回市長杯争奪
テニス大会

9月10日(日)、午前8時～午後5時、私部公園テニスコート(予備日は17日)。一般男子ダブルス(午前9時～)、一般女子ダブルス(午後1時～)、壮年男子(45歳以上)ダブルス(午前8時～)、ミックスダブルス(午後1時～)。いずれも硬式。資格は市内在住・在勤の人。定員100人。参加料1ペア1,000円。主催は交野市テニス連盟。申し込みは9月2日(土)までに青年の家。問い合わせは佐藤さん(☎891・7682)

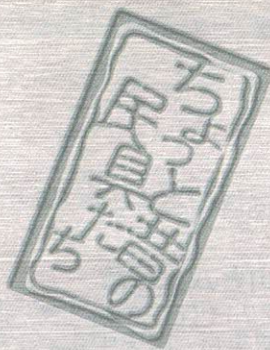
日赤社資に689万367円ありがとうございました

12年度の日赤社資募集にご協力いただき、ありがとうございました。この資金は、日本赤十字社に寄せられ、赤十字活動や災害援助などに使われます。

○問い合わせ 社会福祉課(☎893・6400)

12年度日赤社資募集実績表

地区	金額	地区	金額
青山	82,400円	南星台	166,200円
天野が原町	229,600円	浜の池	20,000円
幾野	358,898円	藤が尾	120,868円
梅が枝	78,310円	傍示	2,500円
駅前住宅	276,050円	星田	1,115,700円
私市	659,700円	星田西	163,924円
私市山手	139,000円	星田山手	263,300円
私部	929,600円	松塚	231,060円
行殿	82,300円	妙見坂	273,628円
倉治	542,700円	妙見東	172,660円
郡津	372,239円	向井田	173,230円
柴野	51,000円	森	238,500円
寺	147,000円	合計	6,890,367円



卓袱台 (ちゃぶだい)

代に入ってからのことです。それまでは、箱膳など個人のお膳が決められた位置に並べられ、その前に座って黙々と食べるといった封建的なスタイルでした。それが、近代家族への生活改善にともない、幅1畳にも満たない小さい折りたたみのテーブルが、お茶の間の中心になりました。



あなたのうちでは、朝ご飯は無理にしても、せめて晩ご飯くらいは家族一緒に食べていますか？
実は、家族がそろって鍋を囲むようになったのは、大正時代に入ってからのことです。

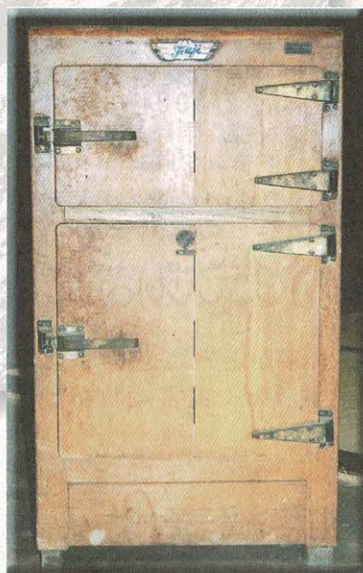
この間まで、どの家庭でも見かけることのできた生活用具たち。しかし、生活様式の変化や利便性を追い求めるあまり、次々と姿を消しています。

そんな懐かしい道具を今回から順を追って紹介します。

お問い合わせ 文化財事業団

(☎893・8111)

◎昔の道具を探しています◎
文化財事業団では、日常生活の道具たちを集めています。家の建て替え、掃除などで不用になった昔の道具、衣類・おもちゃ等々。また、古いアルバムに写っている失われ行く昔の記録などの収集にご協力ください。



冷蔵庫 (れいぞうこ)

朝の某連続テレビドラマの影響で、今年は氷屋さんが商売繁盛だとか。氷は冷蔵庫でつくるものと思っているチビッコ諸君！
氷は冷蔵庫を冷やすものだったことを知っていますか？

実は電気式冷蔵庫が普及する昭和30年ごろまでは、木製で中がブリキの冷蔵庫が主流でした。この冷蔵庫の内側は2段に分かれていて、上段に四角く切りだした氷を入れてその冷気で保冷していました。

その昔、「山城、河内両国に各氷室三字を加え置く」(日本紀略天長八年へ831)とあり、尊延寺と杉、交野の傍示地区に氷室があったと伝えられています。平安貴族は氷貯蔵施設に「自然の冷蔵庫」を使っていたようです。



民具のへや公開

毎月第2日曜日午前10時～午後3時、教育文化会館(倉治図書館南隣)で、市民から寄贈していただいた民具(約200点)の公開展示を行っています。
休日のひととき、民具のへやでタイムトリップしてみませんか。
お問い合わせ 交野市文化財事業団 (☎893・8111)

広報

かたの

(No.532)

2000年8月10日

編集と発行

交野市役所総務課

〒576-8501 大阪府交野市私部1丁目1番1号
ファクス 072-891-5046

☎072-892-0121
☎072-892-1599

R100
古紙配合率100%再生紙
を使用しています